

■報告・確認事項

1・聖堂片付け、不用品廃棄について

今現在使用されていない物品や不用品が聖堂後方スペースに置かれたままになっているため、6月までに区分、整理し廃棄処分することになった。

2・カフェベルでの食事提供について

子供食堂への前段階としてカフェベルの食事提供を考えており、保健所での衛生管理の講義も受講する予定。他に外国人の方、近隣幼稚園にも協力を求めて行けたらと、話し合った。

3・財務から各委員会予算調査開始について

すでに始めている。宣教福祉委員会は今後、名称の変更が予定されるがそのなかでグループ形成し奉仕の会やカフェベルの予算も組み入れることになった。

中高生のお祝い（未信者も含め）は担当者と再確認し、教区でも検討。

■討議事項

1・聖堂・マリア院改築について

原材料、改築費が高騰しているため当初の計画も変更せざるを得ない状況。外国の方々も行事のある時、本会館を使用しており、来訪者で2階に宿泊希望のかたもみられるとのこと。又、水道管が老朽化して使用できないでいるため設備の補修や導入などを考えている。

担当（維持管理）

2・司教年頭司牧書簡について

典礼・祈りの生活 宣教福音化活動 教育・育成 社会活動 共同体形成 の項目ごとに活動内容や意見、案が出された。

- ミサ前の祈りでは一粒会の召命の祈りを共同体として唱えることにしてはどうか。→する。
- 奉仕者の育成に関しては長期なら負担も大きいことから短期育成も視野に入れる。
- 教会活動はホームページやSNSを活用し情報を提供している。他に外部へのビラ配り、“心のともしび”パンフレット配布、カフェベルの一般への呼びかけ、聖具とカトリック図書のコーナーの設置など案があった。
- 教理教育については今後、教区で整備していくことになるが時期については未定。
- 聖書勉強会は宮前の他、湯川教会でも定期的に行われているため、お知らせに載せることになった。
- 外国の教会活動など情報があれば。

以上